

お知らせ

INFORMATION

No.2013-23

2013 年 8 月

病体生理研究所

専用容器の変更について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

この度、喀痰容器におきまして従来容器の安定供給が困難となった為、止む無く容器の変更をさせていただきます。

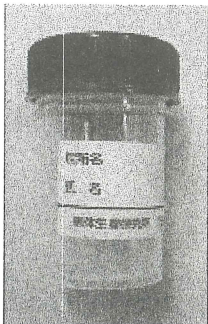
尚、より採痰しやすい容器の導入検討を行っております。

何卒、ご了解賜わりますようお願い申し上げます。

敬具

記

【専用容器の変更】

容器名称	変更内容	新	従来品	備考
喀痰容器 (容器No. 36) P.102 	形状	縦長型	横平型	※ 従来容器の安定供給が困難となったため。 ※ 滅菌方法が、ガス滅菌より電離照射滅菌に変更となります。 ※ 8 月中下旬より、順次変更とさせていただきます。 ※ 従来品も引き続きご使用可能です。 ※ 1 包装単位 20 個入り。 ※ 赤色キャップ、半透明。

以上